

本会議から付託された議案5件の審査を行うため、平成26年4月25日に総務文教委員会を開催しました。

承認第1号 専決処分の承認を求めることについて (平成25年総社市一般会計補正予算(第7号))

～内容～

市税、地方交付税、市債等の確定及び確定見込みに伴う補正、並びに財政調整基金積立金の増額が主なもの。

～結果～

質疑、討論もなく、本委員会の所管に属する部分は、全員一致で承認すべきであると決定。

承認第2号 専決処分の承認を求めることについて (総社市税条例の一部改正)

～内容～

関係法律が公布されたことに伴い、総社市税条例について早急に改正を加える必要が生じたもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で承認すべきであると決定。

承認第3号 専決処分の承認を求めることについて (総社市都市計画税条例の一部改正)

～内容～

関係法律が公布されたことに伴い、総社市都市計画税条例について早急に改正を加える必要が生じたもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で承認すべきであると決定。

議案第35号 総社市再出発制度改革委員会設置条例の制定について

～内容～

入札，契約，その他制度の改革に関する提言を行うため，第三者で組織する委員会を設置することに関し，必要な事項を定めようとするもの。

～結果～

次のような審査の結果，全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：委員7人以内で組織するとのことだが，根拠は何か。

答：政令市では5～7名，一般的な市では3～5名という他市の事例があり，参考にさせていただいた。

問：市長が委嘱するとあるが，選定基準はどのように考えているか。

答：特に選定基準はないが，法律，行政に詳しい方，本市を熟知している方，公平な意見をお持ちの方を考えている。

問：6箇月を目途に審議するとのことだが，スピード感が必要と考える。どのように考えるか。

答：積算図書の提出等，できるところから早急に行いたい。

問：委員会での傍聴や議事録の公開は，どのように考えるか。

答：委員会に諮って決定する。

議案第36号 平成26年度総社市一般会計補正予算（第1号）

～内容～

総社市再出発制度改革委員会の設置に伴い，委員報酬等の経費を増額しようとするもの。

～結果～

質疑，討論もなく，全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。